



株式会社 クリーブ (榎グループ)

会社案内

(株)クリーブ コーポレートサイト

<http://www.cleave.co.jp/>

(株)クリーブ 採用HP



http://www.cleave.co.jp/recruit_top/

(株)榎ホールディング <http://www.keyaki-hd.co.jp/>
(株)ボンクレ <http://www.boncre.co.jp/>
(株)ジョブサポート <http://www.job-support.ne.jp/>

お問合せ先 (ヒューマンリソース部 採用セクション)
03-3265-7841 / hr@cleave.co.jp

社長メッセージ

当社の事業の柱は3つあります。

1. 大手企業や官公庁向けのシステムインテグレーション事業
2. 中小企業向けのITサポート事業
3. システムエンジニアを育成する研修事業

創業以来、一つ一つの仕事に真摯に取り組んできたつもりです。

現在は、第2創業期として色々な改革を始めました。
 その中で特に力を入れているのは、社員一人一人の能力を最大限に引き出す施策です。

人には個人ごとに職務指向というものがあります。
 人それぞれの職務指向を把握・分析し、会社の事業戦略に即した人財の配置を行うことにより事業の効率性を高め、また個人のモチベーション・パフォーマンスを最大限に発揮できる仕組みを導入しました。

当社の企業理念の一つである「社員成長＝企業成長」に立ち回り
 人財の成長を今まで以上に意識して取り組んでいく所存です。

これからIT業界は、ますます産業全体の中心的な存在になっていくでしょう。

私たちは、その中心で挑戦し続けます。

そのダイナミズムを一緒に感じてみませんか。

代表取締役

塚田 雅

グループ情報

名称	櫛グループ
代表者	塚田 努 / 塚田 雅
創業	1991年（2008年にグループ化）
資本金	1億7800万円
所在地	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-13 飯田橋 i-MARK ANNEX 8F
グループ会社	株式会社櫛ホールディング（2008年～） 株式会社クリーブ（2003年～） 株式会社ボンクレ（1991年～） 株式会社ジョブサポート（1998年～）
従業員数	125名（グループ合計／2021年10月時点）
事業内容	システムインテグレーション事業 中小企業向けITサポート事業 システムエンジニア育成・研修事業

企業理念

「信頼への挑戦」
 「企業成長＝社員成長」

グループビジョン

「IT技術を通じて、より豊かな社会を創造・実現する」

行動指針

「自分が源泉」

櫛ホールディング



■グループ目標

中長期目標

第2創業期として改革を進め、グループ全体でさらなる成長を目指す

重点目標

主力システム開発事業の売上高

2029年までに20億円

(2021年3月現在約12.9億円)

◆事業面

- ・システムインテグレーション事業における、プライム・パートナー比率を60%以上にする (~2024年)

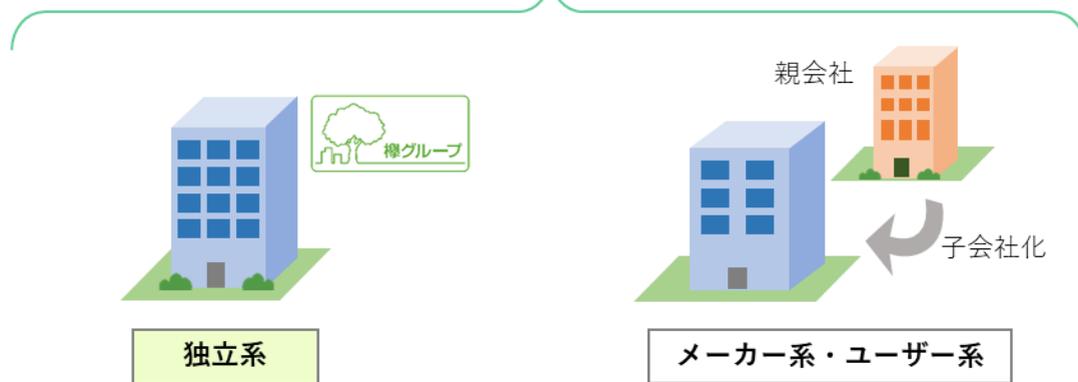
◆人材面

- ・国内採用強化
- ・職務指向などにより個人の能力を最大限発揮できる仕組み作り

■IT業界とSIer企業の成り立ち

IT業界は各企業の行う事業内容からさらに細かく業界が分かれ、クリーブは**情報処理業界（システムインテグレーション業界）**に属します。

その中でシステム開発を請け負うSIerと呼ばれる企業の成り立ちは大きく3つに分けることができ、業務内容、働き方、得られるスキルやキャリアにも大きな違いがあります。



SIer企業として創業

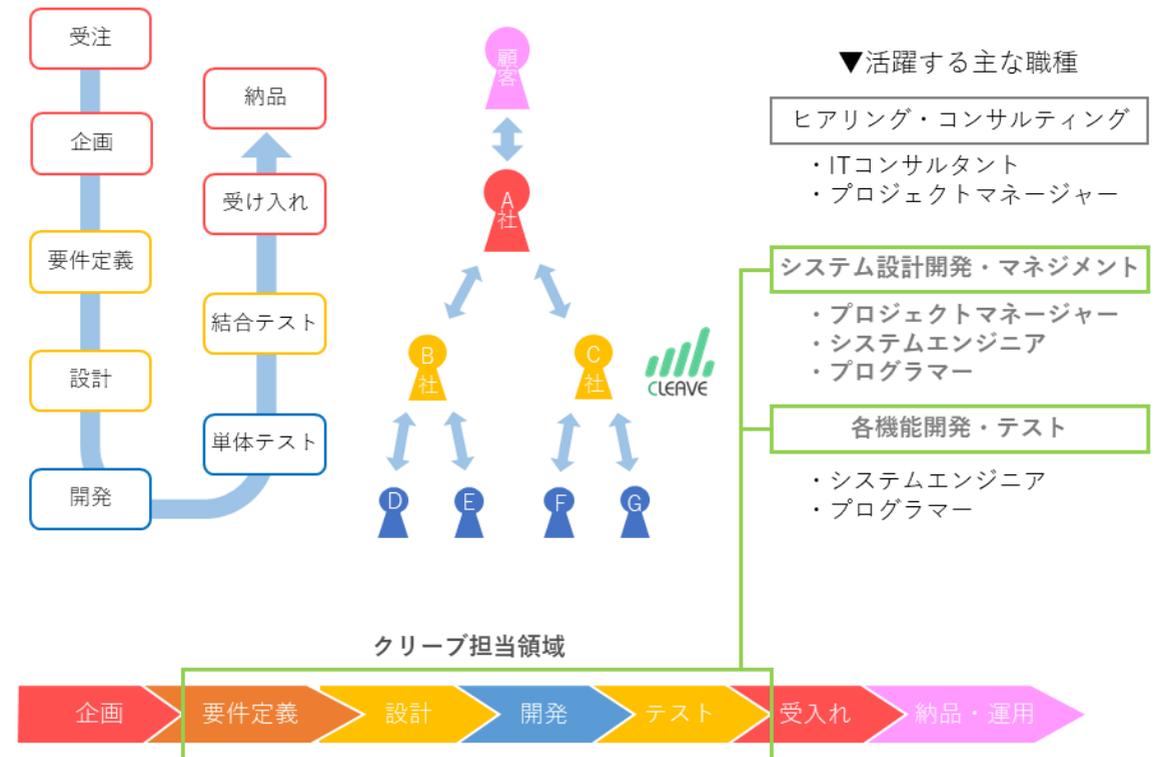
- ・仕事の幅が広くスキルがつきやすい
- ・生き残るためには高い営業努力が必要

情報処理以外のIT業界や、別業界の企業のIT部門が分社・独立

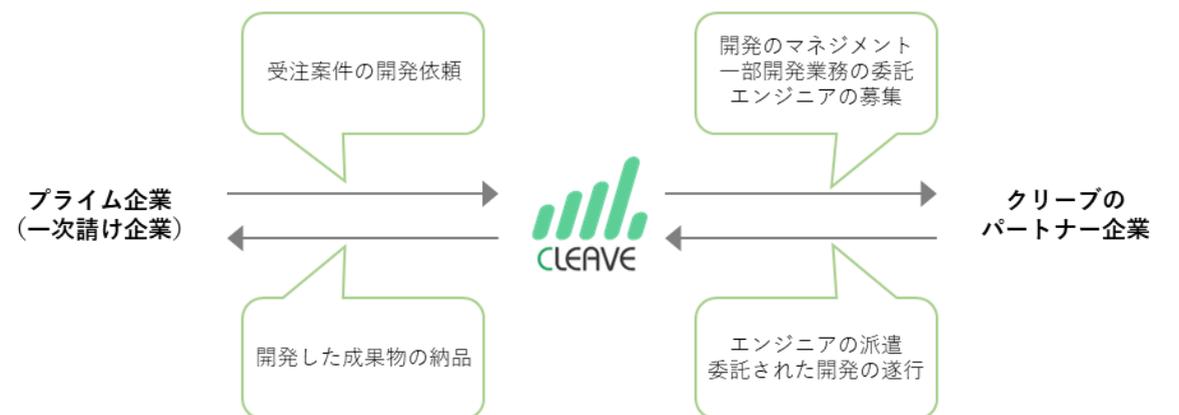
- ・親会社からの受注・経営が安定しやすい
- ・仕事内容が限定されやすい

■SI業界とシステムができるまで

クライアントの要望に応え、必要なシステムを構築する情報処理/システムインテグレーション (SI) 業界では、開発するシステム（プロジェクト）の規模が大きくなるほど、多くの人手が必要となります。そのため各開発の工程を多数の会社で分担し、連携しながら開発を進めていきます。



SI業界では、エンドユーザーと直接やりとりを行い、開発案件の受注、全体の統括を行う**プライム企業**と、プライム企業から開発業務を受注し、システムの開発を専門に行う**システム開発専門企業**に分かれます。システム開発専門企業であるクリーブはプライム企業のパートナーとして、主に要件定義から開発工程に携わっています。

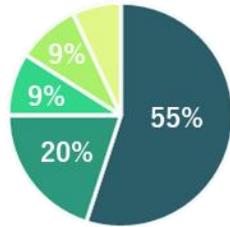


※上記のやりとりは一例となります。詳細はプロジェクトにより異なります。



多くの人を利用する大規模なシステムは、一社だけでは作れません。工程ごと・機能ごとに数多くの企業が分担し、出来上がったシステムを組み合わせながら最終的な完成を目指していきます。クリーブでは社会インフラ・金融・通信・製造などの分野を中心に、社会を広く支えるシステムの開発に携わっています。

主要な開発言語の使用割合 (2021/10現在)



- Java : 長年に渡り世界中で人気の高い言語で、業務システムからアプリケーションの開発まで幅広く使われています。
- C : 長い歴史を持つ言語であり、習得難易度が高い反面自由度が高く、非常に多くのことができる言語でもあります。
- .NET : マイクロソフト社が開発したWebサービス等の開発環境です。変換機能があるため複数の言語を使うことができます。
- PHP : Webアプリやサービスの開発においてよく使用される言語です。需要が高く、学習難易度の低い人気言語です。
- その他 : Python、C+、Pro*Cなどの言語を使用する開発プロジェクトもあります。

システム開発現場での1日 (一例)

	プロジェクトマネージャーA	チームリーダーB	BチームエンジニアC
🕒	始業：朝会（チームミーティング）、メールチェック		
	各チームの週報確認	作業指示・週報作成	作業内容確認・開発
🕒	お昼休憩		
	顧客と定例会議	顧客と定例会議	担当部分の開発
🕒	見積書作成	成果物のレビュー	開発した機能の試験
	プロジェクト収支確認	進捗確認・各種管理表更新	進捗状況の報告
🕒	業務終了		

現在進行中の開発 (一例)

■高速道路管制システム

全国に点在する交通管制センターでは、道路内で使われる各種システムにより渋滞や事故などの情報収集や、信号の制御、異常事態の発生時にはその対応などを行っています。これにより、交通状況の把握と安全を確保しています。クリーブはこれらのシステムの開発に長年携わってきました。既存システムの新規開通道路への対応や、近年では新しい取り組みとして音声認識技術を用いた新機能の開発などの分野にも挑戦しています。



©警視庁HP



■金融(銀行、信託銀行、生保、損保)

金融分野では、IT技術の活用により提供するサービスや働き方が大きく変わりつつあります。クリーブでは特に銀行で使われる各種システムの開発に多く携わってきました。多くの人々が利用しているインターネットバンキングシステムの構築から、現在は更なる機能改善やクラウド化に携わっています。また、窓口業務の自動化プロジェクトでは、既存サービスのマイクロサービス化にも取り組んでいます。

■通信・製造・小売り ほか

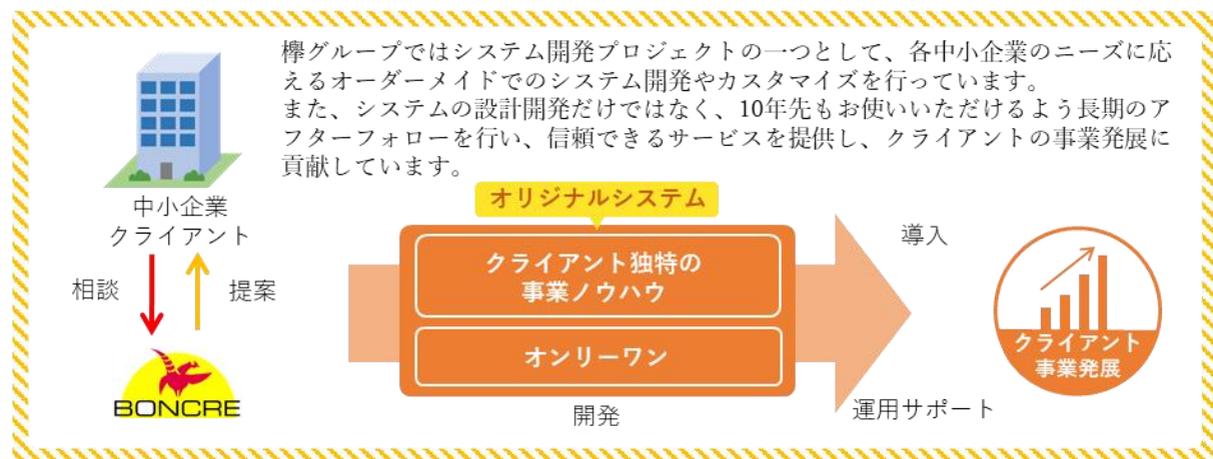
クリーブでは他にも社会で日々稼働している、様々な分野でのシステム開発を手掛けています。身近なものでは大手家電量販店の通販サイトや、大手電力会社で使用されるシステムの統合などを行っています。新規のプロジェクトでは、通信業界ではデジタルトランスフォーメーションの一環として、窓口営業端末のタブレット化やシステムのクラウド化を目指しています。他にも製造業にて、商品製造工程で発生してしまう不良品を、AIによる画像認識を使い自動検知するシステムの構築や官公庁向けのシステム開発にも挑戦しています。



過去の開発実績

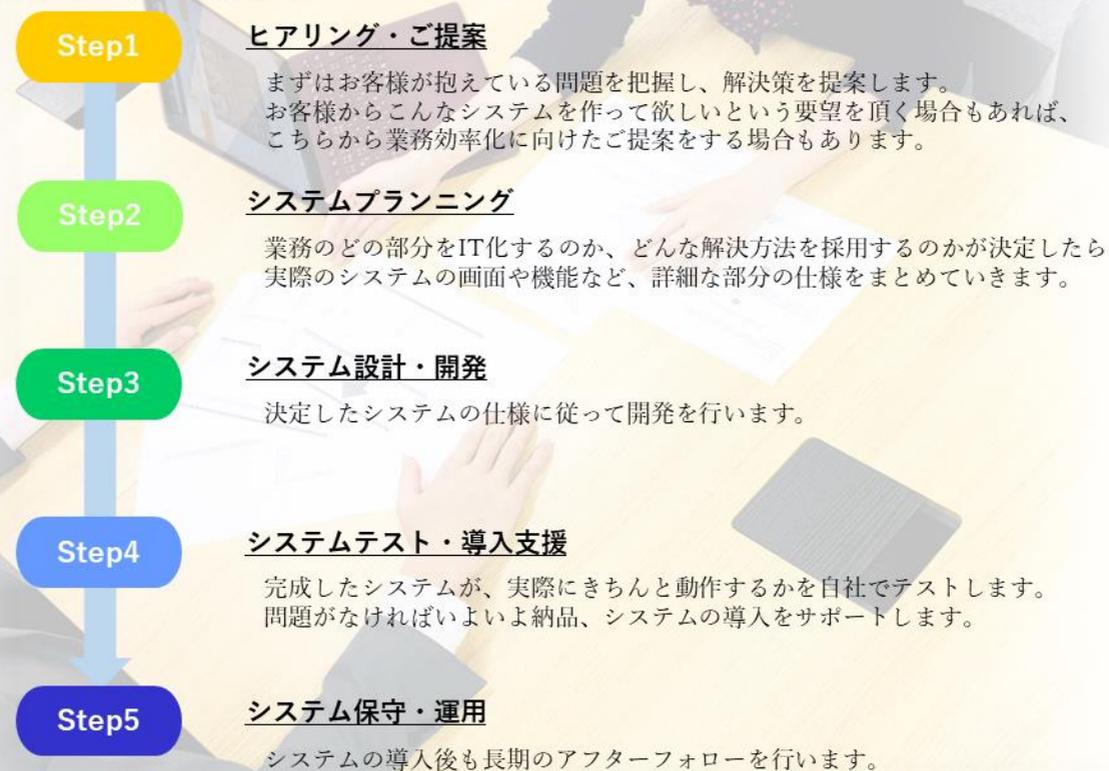
- ・鉄道会社向け ポイント交換システム
 - ・機械メーカー向け 資材・在庫管理システム
 - ・行政機関向け 電子申告システム
- など

オーダーメイドだから叶う、業務全体を見据えた”真の”効率化。



榊グループではシステム開発プロジェクトの一つとして、各中小企業のニーズに応えるオーダーメイドでのシステム開発やカスタマイズを行っています。また、システムの設計開発だけではなく、10年先もお使いいただけるよう長期のアフターフォローを行い、信頼できるサービスを提供し、クライアントの事業発展に貢献しています。

ITサポート 業務フロー



過去の導入事例（一部）

- ・商品発送・卸等の販売管理システム（飲食）
- ・他店との在庫調整、販売集計、薬の飲み合わせチェックシステム（調剤薬局）
- ・独立した課金処理・受注管理・物流管理システムの統合（モバイル）
- ・全国の教室からの教材や備品の受注・発送管理システム（学習塾）

目指すのは、技術だけじゃない一人前のエンジニア。

榊グループは、IT業界の更なる発展に貢献するため、法人向けにプログラミングの新人研修を実施してきました。これまでの実績は2500人以上。ゼロからのスタートでもしっかりサポートし、エンジニアとしての第一歩を応援します。

榊グループの研修インストラクターは「先生」ではありません。受講生が躓いたとき、前に進めるように「お手伝い」をするのがインストラクターの仕事です。研修のゴールは受講生にプログラミングの知識を教えることだけではなく、エンジニアに必要な「問題解決力」、同時に実務で求められるコミュニケーションスキルや進捗管理の能力も養成していきます。



研修の流れ（約2ヶ月間）



研修の特徴

- 開発環境に影響されない基礎知識を身に付ける
- 個別指導、自学形式で「問題解決力」を養う
- チーム、組織で働くスキル・意識を養う

長年培ったノウハウを元に、クリーブ独自の新入社員研修プログラムを作成。



■研修とキャリアステップ

SE育成研修事業で培ったノウハウをもとに、独自の研修カリキュラムを作成しています。研修修了後はよりよい能力向上のため、個人の「職務指向」を基に配属を決定しています。

・入社前技術研修（11～3月）

プログラミング等の研修をオンラインで進めていきます。進行ペースは研修生主体で考え、調整します。また、研修時のやりとりを通じて「報連相」や、スケジューリング力など、基礎的なビジネススキルも身に着けます。

◆内容：Java、SQL、HTML、CSS、JavaScript
システム開発演習など（280時間分）

◆方法：オンライン（e-ラーニング形式、チャットツールを使用）

・入社前実習（12月中の2日間）

本社にて業務体験（システムテスト業務など）

・新入社員研修（4月～5月）

プログラミング研修の続きを対面で進めていきます。入社前の進捗度を引き継いで進めていくため、研修修了のタイミングは人により異なります。また、マナーをはじめとしたビジネススキル系の研修や、週ごとの面談を通じて目標設定・達成力を養います。

・実務配属・OJT（6月～）

研修が修了次第、順次プロジェクトへ配属となります。先輩社員の在籍する部署またはプロジェクトに配属となり、OJT形式で実践的なスキルを身に付けていきます。

・ローテーション

定期的なジョブローテーションにより様々な経験を積みながら、スキルアップを目指します。ローテーションの前後にはヒアリングを挟み、社員一人ひとりの適性や希望を考慮しながらローテーション計画に反映していきます。

SE職：各開発プロジェクト間の異動（NVPまでに4回以上）
総合職：各開発プロジェクトまたは部署間の異動（NVPまでに1回以上）
※開発部では同一プロジェクト内での役割変更も含む

・New Value Plan（NVP）制度（30歳前後※個人差あり）

ライフイベントの発生などにより、仕事に対する価値観が大きく変わるタイミングで、各人と会社で今後のキャリアのすり合わせを行います。キャリアの見直しや給与改定の他、中堅社員層向けのビジネス研修の受講支援などの取り組みを行っています。

内定

入社

配属

NVP

■入社後研修～1年後までのサポート

IT業界で必要とされるスキルは、プログラミングだけではありません。クリーブでは技術研修はもちろん、ビジネススキル系研修にも力を入れています。また、マナーといった知識だけでなく、自ら吸収し能力向上のできる人材を目指すための自己開発研修では、3年間という長期にわたり一人ひとりと振り返りの機会を設け続けます。

ビジネス系研修（4月）

企業理念&事業理解
セキュリティ
ビジネスマナー
クリティカルシンキング
報連相
ビジネスマインド
基礎会計

自己開発研修（～3年目まで）

1年後の達成目標設定（4月）
達成目標の最終決定（7月）
振り返り面談（毎月）
中間発表会（10月）
成果共有会（3月）

■20代のキャリア

クリーブでは若手社員（20代）のキャリアについて、年次ごとに3つのステージ分けをしています。各ステージで身に付けるべきスキルや行動目標などを定めることで、パフォーマンス評価として以外にも個々人の目標計画や、後輩指導時の指標としても活用しています。また、累計ローテーション数の目安も設定することで、偏りなくすべての社員が様々な業務に挑戦する機会を担保できるように取り組んでいます。

Entry(1年目)

基本的な社会人スキルの獲得

Middle(2～4年目)

視野を広げた行動・新人指導と、1回以上のローテーション

High(5～8年目)

プロジェクト中核メンバーとしての活躍と、2～4回以上のローテーション

■30代以降のキャリア

20代まで幅広く積んできた経験を基に、30代以降では理想とするキャリアにより近づけるよう、その後のキャリアプランについて会社と本人ですり合わせる機会を設けます。スペシャリスト／マネジメントのどちらを目指したいか、開発に留まらず事業経営に興味があるか、ライセンスを取得し新入社員の育成をしていきたいかなど、社員それぞれのキャリア観により合うようなプロジェクトや部署への異動を優先していきます。その他、技術方面以外の新たな学びの機会などの提供も行っています。（詳細は次ページ）

■定期的なヒアリングの実施

入社1年目の仕事に不慣れな時期や、プロジェクトの異動などの働く環境が大きく変わるタイミングでは、必ず人事担当部署（ヒューマンリソース部）と1対1の面談を行い、仕事に関するヒアリングを実施します。このヒアリングで得た情報は人事評価には使用せず、今後のキャリアや各社員へのサポートに役立てます。また職務満足度調査を毎月実施し、必要に応じてヒアリングを実施しています。

実施タイミング

- ・ジョブローテーションを行った（異動した）月
- ・職務満足度調査の回答に変化が見られた月
- ・個別で報告や実施希望のあった時

仕事は順調？
困っていることはない？
これからの理想のキャリアは？

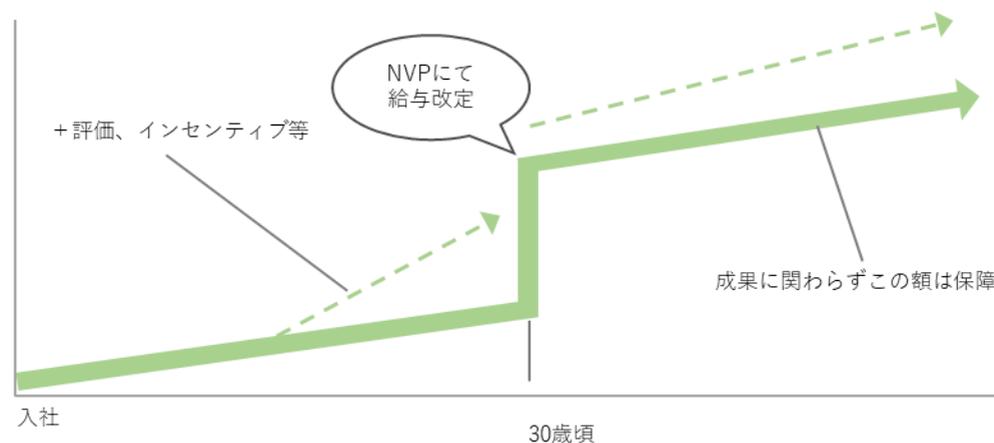


その後の対応

- ・ローテーション計画に反映
- ・必要な場合は会社からのサポート（問題への対応、配置換えなど）

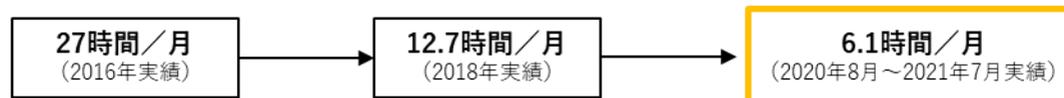
■評価と昇給

当社では若手のうちは失敗を恐れずにチャレンジし、自身のスキルアップに集中してほしいとの思いから、一定の年齢までは個人の成果・業績が著しく低くない限りは毎年一定額の昇給を保証しています。他方、実力ある社員には更なる高みを目指してもらうため、インセンティブ制度も導入しています。クリーブでは賞与という、業績に直接連動する不安定な支給方法を廃止しました。かわりに上記の制度や福利厚生に財源を回すことで、経済的安心感を持って働ける環境づくりを目指しています。



■残業への考え方

私たちの提供するITサービスのほとんどは、お客様の業務に直結するものです。提供するサービスに突発的な不具合が生じた場合は早急な対応が必要となるため、残業を完全になくすのは難しい側面があります。一方で、日々の業務を効率化し、時間を減らすことはまだまだ可能であるとも考えます。クリーブでは、社員それぞれの前向きな努力によって残業を減らし、プライベートの充実を図るため、固定残業制を導入。4年間で6割以上の平均残業時間の削減に成功しました。



■更なる学びの機会の提供（NVP研修制度）

およそ30歳、入社8～10年目を迎える社員が対象のNVP制度（前頁参照）の一環で、希望者はキャリアアップに役立てるための研修等を会社負担で受けることができます。対象社員は職種・キャリア問わず上限10万円までであれば、下記e-ラーニングサービスの受講や書籍購入などを自由に組み合わせて受けることができます。

対象 e-ラーニングサービス

- ・グロービス学び放題
- ・東京理科大学オープンカレッジ
- ・富士通ラーニングメディア

対象書籍

- ・IT分野に限らず、キャリアアップに役立つような書籍（マーケティングやマネジメント、思考法 etc.）
- ・購入後の書籍は本人の所有となります

※制度内容は今後追加・変更となる可能性があります。

■育児支援への取り組み

現在、育児休暇取得の対象となる社員のうち、女性の取得率・職場復帰率は100%。2020年には社内で初めて男性社員も取得しました。育児休暇後も時短勤務などの制度利用により、仕事と子育てを両立する支援をしています。

■働きやすい環境を目指して

より働きやすい環境を目指すため、スキルアップや経済的な支援、社員同士の交流といった福利厚生の制度の充実・見直しに日々取り組んでいます。これらの制度は選択制ではなく、条件を満たしていればすべてを利用することも可能です。（※記載の制度の内容等は変更になる可能性があります。）

奨学金返還補助

返済予定額に応じて返済の一部を会社が補助

資格取得推奨制度

会社が指定する資格を取得した場合に、受験料を会社が支給

住宅・引越手当

初年度の引越費用と家賃を補助（規定有り）

特別扶養支援

若手社員に子供が生まれた場合、一定額を支給

親睦会

会社主催で親睦会を開催（年2回）

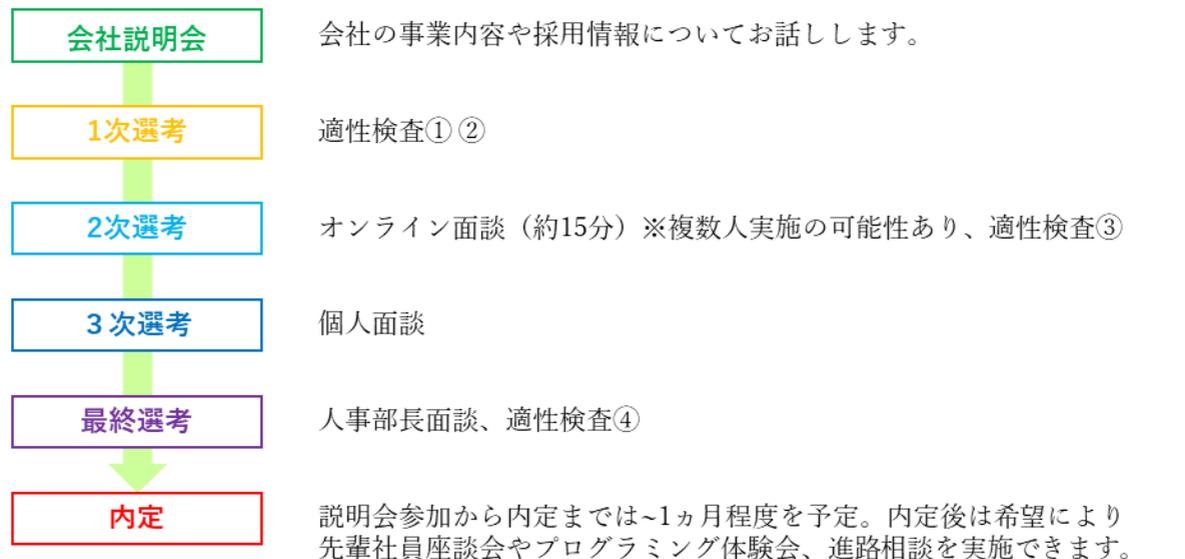
■ 募集要項

募集職種	システムエンジニア職（20名） 総合職（5名）
応募資格	2023年3月までに所属する教育機関等を卒業予定の方
給与	217,000円（固定残業代35時間分込）※試用期間あり ※固定残業時間は年次昇給と共に40時間まで上昇する
昇給	年1回（システムエンジニア職：一定の昇給を保障、総合職：成果により評価）
手当	通勤手当、残業手当、出張手当、家族手当、特別扶養手当、 住宅手当（住宅・引越 ※別途規定あり）
勤務先	本社、担当プロジェクト先（都内中心）
勤務時間	9：00～18：00（休憩60分） ※所属部署、及び業務都合により変更の可能性あり
休日休暇	土日祝（年間休日120日以上）、有給休暇、産前産後休暇、育児休暇
福利厚生	社会保険等完備（健康保険／厚生年金／雇用保険／労災） 季節イベント、奨学金返還補助制度、資格取得支援、健康診断など
エントリー	採用担当まで電話・メール、採用HPのエントリーフォーム、 またはLINE公式アカウントを友だち追加後にお名前と学校名を送信
提出書類	履歴書（指定書式、2次選考時に提出） 成績証明書（最終選考時） 自己PR書類（形式自由、任意提出）



LINE公式アカウント

■ 選考フロー



説明会や選考はオンラインで実施することも可能です。

■ 職種詳細

【システムエンジニア職】

専門的知識を持ってシステムプロジェクトの各工程を担当します。
また、システムエンジニア職の中でも技術的な側面から各プロジェクトを成功へ導くような、リーダー的な役割をお任せすることもあります。

- ・プロジェクトマネジメント
 - ・システムの設計
 - ・開発（プログラミング）
 - ・運用（テスト、保守）
- など

配属部署：システム開発部

目指せる職種：

プログラマー、システムエンジニア、
プロジェクトリーダー、プロジェクトマネージャー など

求める人物像：

「システム開発」「プログラミング」をやりたい方
根気強く物事に取り組める方



【総合職】

エンジニアのお仕事も含め、将来的にグループ全体の戦略の立案と実行・支援を担当します。
適性と状況を鑑みて、下記の業務をお任せします。

- ・システム開発
 - ・事業部管理、プロジェクト推進
 - ・プロジェクトマネジメント
 - ・総務、経理、採用
- など

配属部署：システム開発部、プロジェクト推進部、ヒューマンリソース部

目指せる職種：

システムエンジニア、プロジェクトマネージャー、
営業、人事採用担当、総務・経理

など

求める人物像：

IT業界で幅広い仕事にチャレンジしたい方
リーダーシップを発揮して仕事をしていきたい方
「組織を作り、動かす側」に興味のある方





■J・T (理工学部卒) 2011年 SE職入社

■これまでのキャリア

SE職としてクリーブに入社後、複数のプロジェクトを経験し、5~7年目には新入社員研修のインストラクターとして、技術方面のレクチャーを担当。
現在は、プロジェクトマネージャーとして13のプロジェクト、社内外合わせて約50名ほどのエンジニアを統率する傍ら、営業活動も担当し、新規案件の獲得に励んでいる。

インタビュー記事はこちら⇒



■K・Y (国際系学部卒) 2013年 総合職入社

■これまでのキャリア

総合職としてクリーブに入社後、金融系プロジェクト、採用担当、中小企業向けITサポート、高速道路システムなど、プロジェクトの分野も部署も飛び越えて幅広い業務を経験。2020年には社内で初めて男性で育休をし、2021年4月から職場復帰。

インタビュー記事はこちら⇒



■W・A (社会系学部卒) 2019年 SE職入社

■これまでのキャリア

未経験からSE職としてクリーブに入社後、これまでに3つの開発プロジェクトを経験。
現在はチーム2人体制で、実装する機能の設計起こしから開発、テストまでの一連の流れをまとめて担当している。スケジュール管理が得意で仕事は常に前倒しをキープ中。

インタビュー記事はこちら⇒



■他にも、各種SNSにて若手社員を中心にインタビュー動画や採用情報など発信中！

- Twitter . . . @cleave_official
- YouTube . . . CLEAVE log TV
- Instagram . . . @cleave.official
- TikTok . . . @cleave_official
- Facebook . . . cleave.keyaki_official
- note . . . cleave_official



ぜひご覧ください！

■新入社員に聞いてみました

入社半年（2021/10月時点）を迎えるクリーブの新入社員（2021年4月入社）に、就活のこと、研修のこと、入社後のこと、今のこと、いろいろ聞いてみました。



Q1. クリーブに入社を決めた理由は？

- A. 「信頼・成長」という理念に共感したから。
- A. 様々なプロジェクトや業務が経験できると思ったから。
- A. 社員一人ひとりのことをよく見ているところに惹かれたから。
- A. 面接官の対応が良かったから。

Q2. クリーブの新入社員研修はどうだった？

- A. 仲間と協力したりインストラクターのアドバイスを実行することで乗り越えられたと感じた。
- A. 学校の授業でプログラミングを経験していたが難易度が高かった。
- A. 入社後に同期の人とコミュニケーションを取りながら進めていくことが楽しかった。
- A. ビジネススキル研修も学んだことが活かされると実感することが多く、良い研修だと思う。

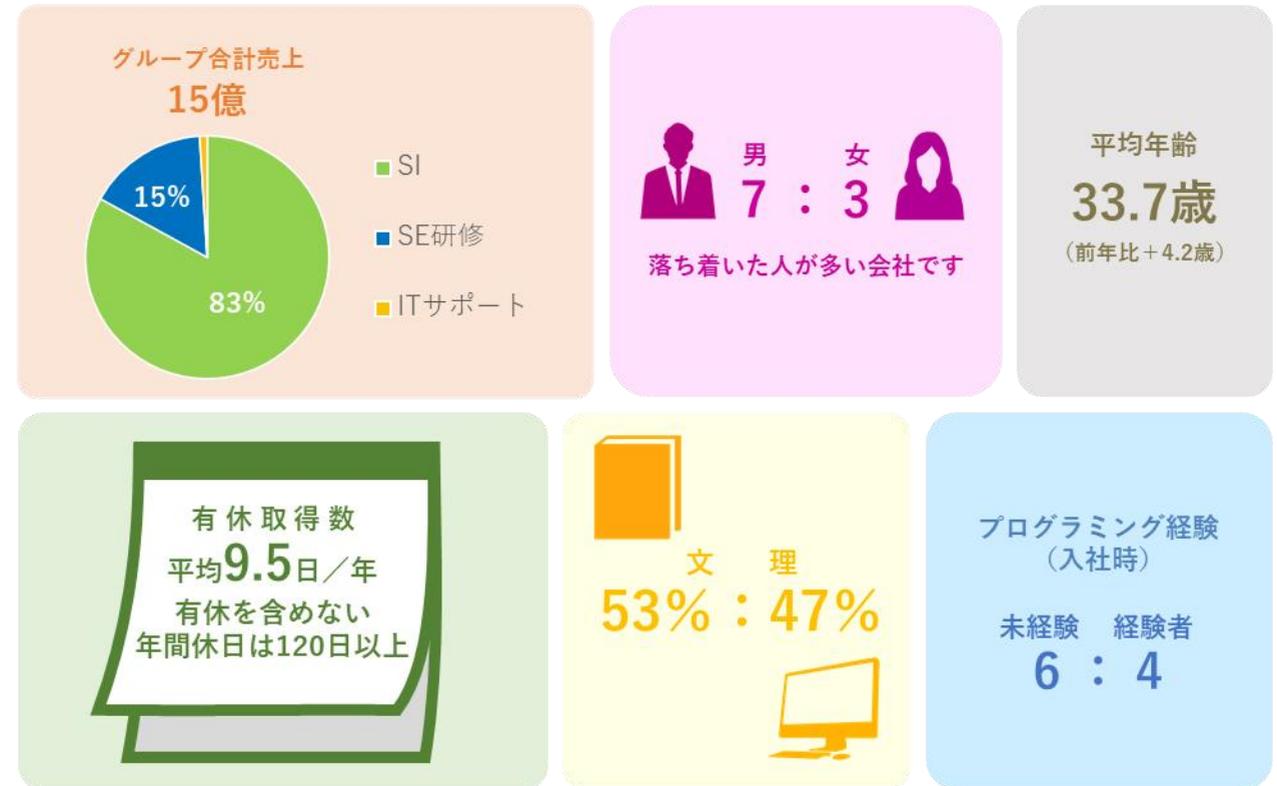
Q3. クリーブに入社して良かったこと・ギャップは？

- A. 定期的に面談をし、一人ひとりに向き合ってくれる点が良いと感じた。
- A. 様々な仕事をする中でやりがいを感じている。思っていた以上に楽しい。
- A. 予想以上に気さくな人が多い。自分に足りない事、改善点があったらしっかり伝えてくれる。
- A. 1年目はテストばかりだと思っていたが、簡単なコーディングに携わることができている。

Q4. 会社の雰囲気ってどう？先輩とはどんな感じ？

- A. 適度な距離感があり、過ごしやすい。
- A. 話しかけやすい雰囲気、先輩は理解できるまで教えてくれる。
- A. メリハリがある。自分が成長できるように考えてくれていると感じる。
- A. 相談しやすく、成長できる環境だと思っている。

■数字で見るクリーブ（櫛グループ）



■採用担当よりメッセージ

大学までのテストなどには正解が存在し、誰かがどこかのタイミングで教えてくれました。

しかし就職活動、またその先にある世界に正解はありません。誰かから与えられるものではなく自分自身で考え解を見出し、それが正解になるよう自ら行動しなければなりません。

そこで重要になってくるのが自己分析です。自分は何が好き/嫌いなのか、どのようにありたいのかを考えその原体験を突き止めることで自分という人間の輪郭が見え、自ずと進むべき方向が見えてくると思います。

会社の規模や知名度、仕事のイメージなど会社起点ではなく自分がどうありたいのか自分起点で考えることで、より良い就職→社会人生活が送れると思います。

その中でクリーブで皆さんと一緒に仕事をするのであればとても嬉しく思います。

ヒューマンリソース部 永田

